

農を活かすと、できること、いっぱい！

こんなアドバイス 受けられます

3

農業体験農園・観光農園の開設、CSAの取組み

①たとえば…
体験農園等の開設・運営方法(年間プログラム・収益計画・入園者の指導法等)、市民と連携したCSAの取組み方

※CSA: 地域支援型農業

4

マルシェや収穫祭などのイベント開催

①たとえば…
地域の行事に合わせてマルシェを開催して地域活性化や交流の場に

5

園芸福祉で高齢者の生きがいづくり

①たとえば…
農園付きのデイサービスやサービス付き高齢者住宅で園芸療法車椅子でもレイズドベッドで野菜づくり

6

農家と地域産業との連携で地産地消

①たとえば…
飲食店が地元産野菜を使った料理とトークショー開催

7

障害者就労と農業のマッチングで6次産業化

①たとえば…
お茶やハム、ソーセージ、豆腐、ジェラートなど多彩な加工品づくりで地元農家との連携体制構築

8

新しい都市農業・都市農地制度の勉強会

①たとえば…
都市農業・都市農地制度の勉強会、都市農業振興計画や経営モデルの周知、農地での防災活動や防災協力農地制度の導入、都市農地の貸借制度の活用方法 等

2

市民農園の設置、コミュニティ菜園の取組み

①たとえば…
NPOや地域団体等による市民農園の設置、近隣同士の菜園づくりによるコミュニティの活性化

1

地域における食育・環境教育

①たとえば…
伝統野菜を種から育て、収穫して食べる食育授業
生ごみのたい肥化や味噌づくり、田んぼや水路でどろんこ体験



2021(令和3)年度『農』の機能発揮支援アドバイザー派遣事業

都市農業の多様な機能(産直、防災、環境、農業体験、学習、福祉、交流等)を発揮した取組を支援するため、都市農業者や市民等のみなさんからのご依頼(申込)により、当センターが都市農業・まちづくり等の専門家を派遣し、勉強会等での説明やアドバイスを行います。

※派遣総数200箇所を予定。(6-9月70箇所、10-12月90箇所、1-3月40箇所)

事業概要および申込方法

申込みができる方 農業者やその関係団体、地域で活動している(またはしようとしている)住民・団体の皆様
※企業、社会福祉法人、NPO、学校、自治体等も含まれます

派遣回数 3回まで
※複数回の場合はその都度申込みをしてください

費用など 専門家への謝金、旅費を当センターが負担します
※旅費は片道50km以上または1,000円以上の場合
※内容等によっては依頼者に費用の一部を負担していただく場合もあります。
(申込手続きの際にご案内します。)

申込方法 当センターHPにアクセスしていただき、いずれかの方法でお申し込みください。
①入力フォームからお申し込みいただく
②ダウンロードした申込書に必要事項を記入し、EメールかFAXでお申し込みいただく
※申込書受領後、ご依頼内容の確認等のご連絡をいたします。

申込期限 原則として実施日の2週間前まで
※最終受付：2022(令和4)年2月28日

派遣内容 以下のようなテーマについて、ご依頼(申込)内容に応じた専門家を派遣し、勉強会等での説明やアドバイスを行います。※1時間程度または2時間程度

まちづくり	農住調和のまちづくり／新しい都市農地制度／公園と緑
市民利用	市民農園／コミュニティ菜園／食農ライフ
教育・福祉	高齢者・生きがいづくり／障害者福祉等／学校教育等の食育
都市農業	6次産業化／地産地消／新規就農支援や耕作放棄地対策／入園方式等の農業経営
その他	税制、農業祭等のイベント／その他「農」の機能発揮に関するテーマ

申込み・問合せ先

ご不明な点などありましたら
右記までお問合せください

一般財団法人 都市農地活用支援センター 相談部

<http://www.tosinouti.or.jp/shientaisaku/>

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル4F

TEL:03-5823-4830 / FAX:03-5823-4831 / E-mail:katuyou@tosinouti.or.jp



関係協力団体

NPO 全国農業体験農園協会
NPO 千葉県市民農園協会
NPO 日本園芸福祉普及協会
NPO HUB's(ハブズ)

NPO 江戸東京野菜コンシェルジュ協会
(一財) 高齢者住宅財団
(一社) JA 共済総合研究所
(一社) 日本農福連携協会(ノウフク)

(一社) ランドスケープコンサルタンツ協会
首都圏土壌医の会
6次産業化中央サポートセンター

都市における「農」の多様な機能を発揮した取組みを支援するため

都市農業やまちづくりなどの 専門家を派遣 します!

無 料

※内容により一部負担が生じる場合があります

現地や
オンラインで
アドバイス!

取組みテーマの例

- ☑ 地域における食育・環境教育
- ☑ 市民農園の設置、コミュニティ菜園の取組み
- ☑ 農業体験農園・観光農園の開設、CSAの取組み
- ☑ マルシェや収穫祭などのイベント開催
- ☑ 園芸福祉で高齢者の生きがいづくり
- ☑ 農家と地域産業との連携で地産地消
- ☑ 障害者就労と農業のマッチングで6次産業化
- ☑ 新しい都市農業・都市農地制度の勉強会
(都市農業振興計画、生産緑地制度、貸借円滑化法、防災協力農地など)

くわしくは中面へ

本事業における新型コロナウイルス感染症対策について
コロナウイルス感染症対策として、ソーシャルディスタンスの確保やマスク着用等、新しい生活様式を遵守すると共に、ZOOM等を用いたオンラインでの実施も対象とすることとしました。オンライン実施の場合の機器や人的サポートについては、内容により当センターも支援しますので、ご相談ください。

取組事例紹介サイト「都市と農の共生」

都市農業が有するさまざまな機能発揮の取組事例をHPにて紹介
<http://www.tosinouti.or.jp/living/caselist.html>



申込受付

2022(令和4)年2月28日まで

事業主体

一般財団法人 都市農地活用支援センター

<http://www.tosinouti.or.jp/>

※本事業は農林水産省「都市農業機能発揮支援事業」により実施しています

